

災害時の緊急支援

～災害支援の経験を活用して、7つの総合事務所を拠点とした支援体制を強化～

1. 背景

大規模地震の発生や、近年、頻発している集中豪雨により、下水道施設が甚大な被害を受けることがあります。

ひとたび下水道施設が被災すると、道路陥没の発生や汚水の流出、トイレの使用が不可能になるなど、日常生活や社会活動に重大な影響を与えるおそれがあり、迅速な対応により速やかに機能を回復する必要があります。

2. 支援の内容

地震、噴火及び集中豪雨時等により下水道施設が被災し、地方公共団体より支援要請を受けた際には、全国7つの総合事務所を拠点とした、災害時の緊急支援を実施します。

J Sでは、これまでの災害支援の経験によりさまざまなノウハウを蓄積してきました。この活動により被災時の各段階に応じた様々な災害支援を実施します。

(災害支援の内容)

災害復旧に必要な職種の職員を揃えたチームを「**災害復旧支援隊**」として、専門技術者を集中的に投入し、以下の事項について迅速に対応します。

- ① 災害実態の調査を支援
- ② 被災施設における運転手法等を助言
- ③ 災害復旧方法に関する助言
- ④ 災害査定用設計書・資料などの作成や災害査定立会時の説明の補助
- ⑤ 全国からの被災支援に対して、J Sの総合事務所等の施設を提供
- ⑥ 「災害復旧工事」の受託
- ⑦ 「下水道地震対策緊急整備計画」策定業務の受託 等

3. 支援による効果

- ① 専技術者の投入により、構造的に複雑な施設や設備等の被災状況を正確に把握することができ、応急復旧に必要な措置を早期に手配できます。
- ② J Sのノウハウ活用により災害査定の事務手続きや、立会い等をスムーズに進め、災害時の地方公共団体の技術職員の方々を軽減します。
- ③ 災害復旧工事を委託することにより、地方公共団体職員で技術系職員が不足している場合や、災害対応で多忙な場合においても、高い施工レベルを確保することができます。

地震、噴火、集中豪雨等により下水道施設が被災した時には、復旧のために緊急支援を行います。

～ J S の貢献内容～

- 下水道施設への迅速な応急対策
- 災害査定設計書作成
- 復旧工事施工
- アフターケア

全国の総合事務所を拠点とした迅速な支援が可能です。



H28岩手県宮古市
宮古雨水ポンプ場 被災調査状況



H29奈良県三郷町
立野汚水中継ポンプ場 被災調査状況



H28熊本地震 被災調査状況



H28熊本地震 被災調査状況

(近年の災害支援実績)

集中豪雨・台風

H29. 10	台風 21 号に伴う豪雨	大阪府堺市、奈良県三郷町
H29. 9	台風 18 号に伴う豪雨	大分県津久見市、臼杵市
H28. 8	台風 9 号に伴う豪雨	北海道上川町
H28. 8	台風 10 号に伴う豪雨	岩手県宮古市、北海道流域

地震

H28. 10	鳥取中部地震	鳥取県北栄町
H28. 4	熊本地震	熊本県内団体
H26. 11	長野県北部地震	長野県白馬村
H23. 3	東日本大震災	岩手県、宮城県、福島県、茨城県内団体

災害時には総合事務所施工管理課まで
ご相談ください。

総合事務所名	電話番号
北海道	011-222-5531
東北	022-221-1350
関東・北陸	03-3818-1213
東海	052-702-3811
近畿	06-4977-2502
中国・四国	086-244-7055
九州	093-583-8938